

# CALCUTTA

## 400

### 取扱説明書

**SHIMANO**

#### シマノ釣具全国サービスネット

シマノ釣具販売(株)仙台営業所  
〒982 仙台市若林区中倉2-21-5(原田ビル1号) ☎(022) 232-4775  
シマノ釣具販売(株)大宮営業所  
〒331 埼玉県大宮市三橋2-684-1 ☎(0486) 22-3815  
シマノ釣具販売(株)東京営業所  
〒143 東京都大田区大森南1-17-17 ☎(03) 3744-5656  
シマノ釣具販売(株)千葉営業所  
〒284 千葉県四街道市美しが丘1-30-11 ☎(043) 433-1780  
シマノ釣具販売(株)名古屋営業所  
〒454 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 ☎(052) 331-8666  
シマノ釣具販売(株)大阪営業所  
〒660 兵庫県尼崎市元浜4-85 ☎(06) 418-4541  
シマノ釣具販売(株)岡山営業所  
〒700 岡山市青江3-12 ☎(086) 264-6100  
シマノ釣具販売(株)広島営業所  
〒734 広島県広島市南区翠1-11-6 ☎(082) 255-8143  
シマノ釣具販売(株)四国営業所  
〒768 香川県観音寺市流岡町1496-1 ☎(0875) 23-2220  
シマノ釣具販売(株)九州営業所  
〒841 佐賀県鳥栖市藤木町字若松4-6 ☎(0942) 83-1515  
シマノ釣具静岡販売(株)  
〒410 静岡県沼津市鏡町674 ☎(0559) 62-3983  
北海道釣具サービスセンター  
〒065 札幌市東区北十条東1 ☎(011) 742-6622

シマノ釣具のお問い合わせ、ご相談は、全国の販売会社、サービスセンター、営業所、もしくは本社までご連絡ください。

株式会社 **シマノ** / 〒590 大阪府堺市老松町3丁77番地

釣具事業部 / ☎(0722) 23-3461

釣具サービス課 / ☎(0722) 43-2851 Printed in Japan (950210)

このたびはシマノ・カルカッタ400をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

カルカッタは、シマノが日本のハイレベルユーザーの方々にお届けする、最新リールです。

軽いリラーの使用やピッチング、遠投に適した遠心力ブレーキシステムに、新たなS V S(可変遠心力ブレーキ)を採用。

さらに、フォージングボディ、グリスレスベアリング等、より軽いスプールの回転を得るための機能を充実させています。

ご使用前に、この取り扱い説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

### 仕様

機種名	製品コード	ギヤ比	標準自重	最大ドラグ力	ペアリング数	糸巻量(号-m)
CALCUTTA 400	RH334000	4.7:1	320g	5kg	ボールペアリング2 ローラーペアリング1	4-310 5-240 6-200 8-150

標準直径(m/m) 3号 - 0.285、3.5号 - 0.310、4号 - 0.330、5号 - 0.370

製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

### 各部の名称と特長

#### キャストコントロール

キャストコントロールはスプールの回転にブレーキをかけるものです。

右に回すとスプールのフリー回転にブレーキがかかり、左に回していくと、そのブレーキは弱くなります。

一般的な調整は次のように行います。

リールをロッドにセットして、ガイドに糸を通して、使用するルアーを結びます。



ロッドを水平にしてクラッチを切り、ルアーがゆっくりと落ちていいく程度に調整します。

#### スーパーストッパー

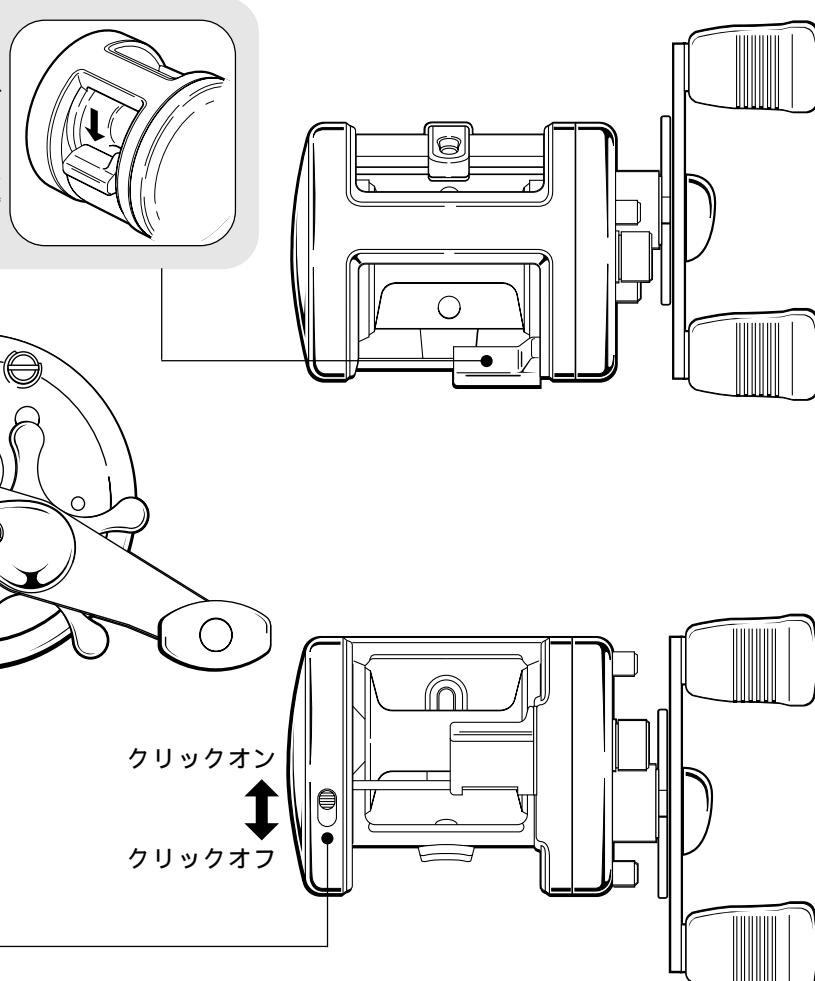
ハンドルをどの位置で止めてもピタッと逆転が止まります。気になるガタつきもなく、フッキング時のタイムロス、パワーロスを防ぎます。

#### クリックスイッチ

スイッチをオンになると、スプールが回転した時にクリック音が鳴り、魚がかかったことを知らせます。

#### クイックファイヤーII

クラッチフリーとともにスプールをサミングできるシステムです。ムダな動作がなくなり、チャンスを逃さずキャストできます。



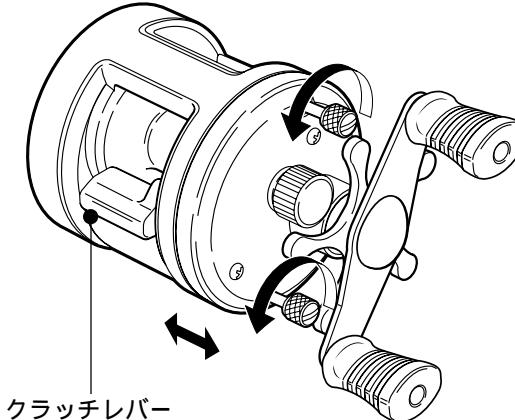
## 分解方法

ハンドル側の2本のねじをゆるめると、リールを分解することができます。

スプールを取り出して遠心力ブレーキを調整するときや、内部に注油するときに、注意して行ってください。

これ以上の分解はしないでください。

再組立時には、クラッチレバーを押し上げながら、組み立ててください。



## SVS(可変遠心力ブレーキ)

今までの遠心力ブレーキでは、ブレーキ力を変えようとした場合、小さなブレーキブロックを交換しなければならず、釣場では事実上不可能でした。しかし、新開発の“SVS”では、これが簡単に調整できます。

イラストのように、外側と内側のストッパー間にブレーキブロックを押し上げれば“ON”となり、内側のストッパー下に押し下げれば、“OFF”となり、また、外側のストッパーから押し出せば交換が可能となります。



パーツケースの中に、リールに組み込まれている大きさと同じブレーキブロックと、異なる大きさのブロックを、それぞれ6個、スペアパーツとして付属しています。大きさの異なるブロックの組み合わせを、スプールにセットすると、より微妙な調整が可能になります。（“大”をセット ブレーキ力“大”、“小”をセット ブレーキ力“小”）この“SVS”により、ルアーのウエイト、空気抵抗、そして、風のフォロー、アゲインストなど、さまざまな釣場状況に応じて適正なブレーキ力かけることが可能となり、バックラッシュなしの遠投ができます。

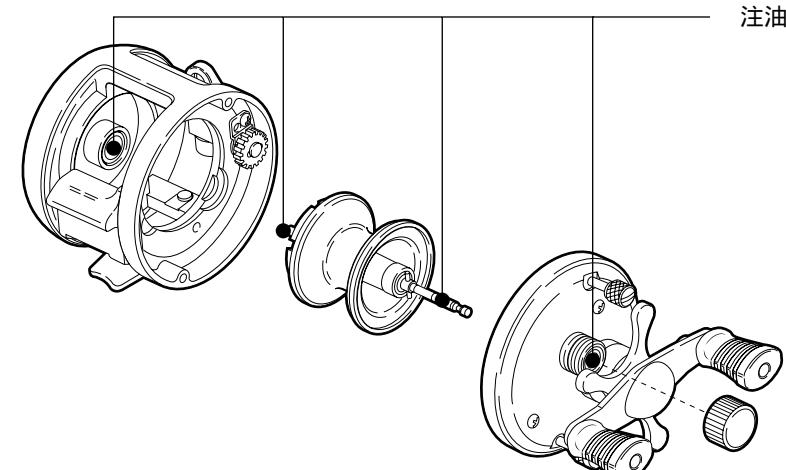
メーカー出荷時には、ブレーキブロック2個を“ON”的状態に設定しています。お買い求めいただい、糸を巻き、このリールではじめてキャスティングするときは、6個のブレーキブロックをすべて“ON”にすることをおすすめします。その後“ON”的ブロック数を調整してください。通常は、2～3個のブレーキブロックを“ON”的状態にしておくのが適切です。

SVS=SHIMANO VARIABLE BRAKE SYSTEM  
シマノ バリアブル ブレーキ システム

## 注油についての注意

カルカッタでは、スプールを受ける2個のベアリングに、通常のグリス入りではなく、特別なオイルを使用しています。この低トルク、高回転タイプのベアリングの採用により、軽いスプール回転を実現しました。

カルカッタの優れた性能を長く維持するために、図の印の箇所には、リールに付属の専用オイルを注油してください。



## リールのお取り扱いの注意

本リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

### ご使用上の注意

砂、泥、海水は、リールの大敵です。ご使用中、リールを砂地に直接置いたり海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や海水が入ると、思わぬトラブルの原因となることがあります。

根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、糸を手にとって切るようにしてください。

リールはていねいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

リールシートの「バリ」はヤスリ等で取ってからリールを装着してください。

### お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。

また、水をかけたり、水に浸して洗ったりしないでください。とくに、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。

ハンドル部、切り替えレバーなどの可動部分には、市販のリールオイルを注油してください。

ドラグ部分には、絶対にオイルをつけないでください。オイルが入ると、ドラグ力が低下することがあります。

高温、高湿の状態で長時間放置しますと、変形や強度が劣化する恐れがあります。長期保存する場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。

リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

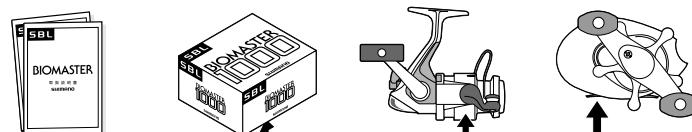
修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に（例／ストッパーが動かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所、本社サービス課へお問い合わせください。

ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールの取り寄せは分解図を参照して、商品名・製品コード・部品番号・部品名を指定の上、ご注文ください。

（内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをおおすすめします。）

例／商品名：バイオマスター 1000 部品番号：2  
製品コード：SC371000 部品名：スプール

### 製品コードの位置



取扱説明書・分解図・パッケージ底部・製品（コードの上5ヶタを表示しています）